

# 物語の世界に飛び込んで遊んでみよう!!

## 探検してみよう!!

演劇的  
手法

による

コミュニケーション  
教育

とは?

開催日

8月7日(月) 8月8日(火)  
 8月9日(水) 8月10日(木)

回数 4日間 参加料 無料 ※当日資料があれば、コピー代金要

申込み締切日 定員になるまで

対象および定員 教育・舞台芸術に関わる  
 研究者・学生、教職員、  
 舞台芸術家……………15人  
 見学のみも大歓迎

各回15人の  
小学生モニター  
募集!

※動きやすい服装でご参加ください。  
 ※飲み物・筆記用具などは各自ご用意ください。

—国語教科書の物語教材を題材に—

『やってみて・なってみて学ぶ 演劇的手法でコミュニケーション授業??』-いったいどんなものか体験してみよう

【コミュニケーション授業とは】

文化庁「文化芸術による子供育成推進事業」の一環です。演劇人等芸術家が学校を訪れ、身体表現やグループ創作等の芸術体験を指導。コミュニケーション体験により対話や協働、問題解決、他者理解等を学びます。

【演劇的手法とは?】

全身心を投げ「やってみる=体験による学び」と想像力フル稼働で「なってみる=他者の立場に身を置いて学ぶ」総合的な体験学習法。講座第一部では低高2クラスの児童と共に国語科の物語教材を元に模擬授業を体験・見学。第二部にてその理論と指導法を紐解きます。

講師：西田豊子

劇作家・演出家・演劇教育指導者。日本におけるコミュニケーション教育授業の先駆者。国立障害者リハビリテーション学院言語聴覚学科非常勤講師。NPO法人アートインAsibina理事長。



講師：叶雄大

劇作家・演出家・俳優・表現教育講師。2017年度文化庁新進芸術家海外派遣にて一年間イギリスで、作劇・演出・演劇教育について学ぶ。玉川大学非常勤講師、法政大学キャリアデザイン学部兼任講師。



【参加申し込み・問い合わせ】 人形劇団クラルテ 〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋3-1-7  
 TEL. 06-6685-5601 10:00～17:30(日・祝休み) FAX. 06-6686-3461

【メールでのお申し込み】 メール：office@clarte-net.co.jp

メールの場合は、件名を「コミュニケーション教育とは?」申込 とし必要事項①～⑥までをご記入の上、お申込みください。  
 ①氏名 ②所属団体 ③電話番号 ④専門職 ⑤Emailアドレス ⑥経験年数 ⑦小学生の方は学年

【FAXでのお申し込み】 FAX：06-6686-3461

フリガナ				所属団体			
氏名				電話			
住所	〒	-		FAX			
E-mail				専門職	経験年数	年	
お申込日に○をつけてください				① 8月7日(月)	② 8月8日(火)	③ 8月9日(水)	④ 8月10日(木)
小学生の方は学年に○をつけてください				小学1年	小学2年	小学3年	小学4年 小学5年 小学6年



# 子どもたちは たくさんの質問を持っている！ 知りたい！わかりたい！と願っている！

コミュニケーション授業『モチモチの木』を体験した小学校3年生の感想から（東京都・抜粋・漢字変換）

知らないことをおしえてくれて、ありがとうございました。豆太とじさまにインタビューをしたのしかったです。モチモチの木研究室でモチモチの木がどんな木なのか、知れてよかったです。劇団の人がきて、知らないことや読んでもよくわからないことが、よくわかってよかったです。

三日間いろいろなことを教えてくれてありがとうございました。コミュニケーション授業を受けるとき、久しぶりに学校が楽しかったです。わたしが心にのこった事が二つあります。一つ目はインタビューです。理由は、あまりじさまと豆太の事がわからなかったけど、インタビューをして色々なことがわかったからです。二つ目は、モチモチ研究室をやったことです。理由は、モチモチの木に色んなことを質問して答えてもらったのが心に残りました。Ashibinaさんが来てくれてモチモチの木の事がよくわかりました。三日間ありがとうございました。

モチモチの木の授業、とてもたのしかったです。最初は何をやるんだろうと思っていましたが、今になるととても感謝しています。一番心にのこったことがあります。それは、最初のインタビュー、質問です。勉強にもなりましたし、もっと考えがうかびました。よかった事は楽しかったし、おもしろかったです。面白い人がたくさんいて良かったです。

一番心に残ったことは、豆太とじさまにインタビューができたことです。豆太が一番好きな食べ物や、じさまがお腹がいたい時がどのくらい痛かったのかわかったからです。よかったことは、いろんな事が知れたからです。

自分が一番心に残ったのは、インタビューの質問をした時です。豆太が好き嫌いが無いことに驚きました。

自分が一番心に残ったことは、【インタビュー】をしたことです。疑問をもったことを聞いて良かったです。いつもの授業では、わからないことが詳しくわかってよかったです。

一番心に残ったのは3回目の、心に残った場面を体で表すことです。10人で、だれがどんなものを、表現することを、考えていて。少しだけ話すことが好きになりました。Ashibina(西田&叶)さんが来てくれてよかった事は、かなり想像力が上がった事と、苦手だった教科が苦手じゃなくなった事です。



**会場① (8月7日、8月8日) 宝塚文化創造館 (宝塚音楽学校旧校舎) 〒665-0844 宝塚市武庫川町6-12**

- ・JR/阪急宝塚駅下車、徒歩15分。 ・阪急今津線宝塚南口駅下車、徒歩約10分。
  - ・阪急清荒神駅下車、徒歩約8分。
- 宝塚文化創造館のHPをご参照ください。

共催 公益財団法人宝塚市文化財団  
後援 宝塚市教育委員会

**1日目 8月7日(月) 宝塚文化創造館 小学低学年対象**  
第一部 14:00~15:30  
《休憩》 子どもたちはここで解散！  
第二部 16:00~19:00 **zoom配信可能**

**2日目 8月8日(火) 宝塚文化創造館 小学高学年対象**  
第一部 10:00~11:30  
《休憩》 子どもたちはここで解散！  
第二部 12:30~18:30 **zoom配信可能**

**小学低学年対象** ※おとなはサポーターまたは見学で参加

**第一部(90分) 低学年の児童模擬授業体験を中心に**  
【モニター】小学1・2・3年生:15人  
国語教材『お手紙』『スイミー』『モチモチの木』『泣いたあかおに』等を題材に  
※集まった子ども達の学齢等で教材を確定します

<導入>・・・感覚を研ぎ澄まし、全力で動いてみて…脳内スイッチ「オン」！  
<展開>・・・想像力を働かせ、カラダごと物語の世界を探検してみよう？  
→やってみて、なってみて、話し合ってみて…発見から理解へ？！  
<振り返りと定着> 体験・発見した事はなんだろう？物語の世界について、想像したことを話し合おう。

**第二部(6時間 ※1日目のみ3時間) おとな対象の講座**  
第一部での模擬授業を元に、芸術体験によるコミュニケーション授業を巡ってのディスカッションを中心に、授業に生かせる理論と技術をレクチャー&深化。基礎理論と実際の授業との融和を目標とします。

**小学高学年対象** ※おとなはサポーターまたは見学で参加

**第一部(90分) 高学年児童の模擬授業体験を中心に**  
【モニター】小学4・5・6年生:15人  
国語教材『やまなし』『雪わたり』『ごんぎつね』などを題材に模擬授業…！  
※集まった子ども達の学齢等で教材を確定します

<導入>・・・感覚を研ぎ澄まし、全力で動いてみて…脳内スイッチ「オン」！  
<展開>・・・想像力を働かせ、カラダごと物語の世界を探検してみよう？  
→やってみて、なってみて、話し合ってみて…発見から理解へ？！  
<振り返りと定着> 読むだけではわからなかったことが…わかるってうれしい！？

**第二部(6時間) おとな対象の講座**  
第一部での模擬授業を元に、芸術体験によるコミュニケーション授業を巡ってのディスカッションを中心に、授業に生かせる理論と技術をレクチャー&深化。最終目的は生きる力を育む演劇の力を授業に！

**3日目 8月9日(水) 灘区民ホール 小学低学年対象**  
第一部 10:00~11:30  
《休憩》 子どもたちはここで解散！  
第二部 12:30~18:30

**4日目 8月10日(木) 灘区民ホール 小学高学年対象**  
第一部 10:00~11:30  
《休憩》 子どもたちはここで解散！  
第二部 12:30~18:30



**会場② (8月9日、8月10日) 灘区民ホール 〒657-0832 兵庫県神戸市灘区岸地通1-1-1**

- ・阪急「王子公園」駅からは「バス停：阪急王子公園」にて乗車、阪急「六甲」駅、JR「六甲道」駅からは「バス停：六甲口」にて乗車、「バス停：水道筋1丁目」で降車してすぐ。
- ・神戸市営バス92系統「石屋川車庫ゆき」に乗車、「バス停：水道筋1丁目」で降車してすぐ。